

中野こども病院から患者保護者の皆様へ“今知ってほしい”情報を発信します

手足口病が流行中です！！



手足口病ってどんな病気？

エンテロウイルス（コクサッキーウイルスA16やエンテロウイルス71などが多い）によって起こる、夏に多くみられる感染症です。

症状は？どうやってうつるの？

感染から発症までの潜伏期間は2～5日です。発熱や咳・鼻汁、不機嫌で始まることが多く、ほほの粘膜や舌に赤い発疹がで、その後水疱になり破れて小さな潰瘍（アフタ）になります。ひざやおしり、手のひらや足の裏にも水疱ができます。発疹は1週間ほどで消え、発熱も3日ほどで治まります。

受診が必要なときは？

口の痛みで飲んだり食べたりができなくなり、グッタリしてきたときは受診が必要です。どうしても食べられなくなり脱水状態になれば、点滴で治療をすることもあります。

治療方法は？

特別な治療法はありません。脱水などの合併症に気をつけることです。乳児や幼児は、一度痛みを感じると、しばらく食べることを嫌がります。無理に食べさせようとするとますます口を開けなくなり、脱水状態が悪化します。熱があれば体を冷やし、安静にして体力を温存しましょう。楽になったところで、刺激の少ない飲み込みやすいものを少しずつ与えましょう。

予防方法は？

接触や唾液の飛沫により感染します。また、便にウイルスが出ますので、おむつ交換時の手洗いをしっかりとすることが重要です。一般的には発疹が出たときには感染性は少ないので、発熱や下痢などの症状がなく、食事も摂れていれば保育園などの集団生活は可能です。



食中毒に注意しましょう！！

食中毒予防の3原則

原因菌をつけない・増やさない・やっつける

1. つけない

原因菌やウイルスをつけないために料理前やトイレ後、動物を触ったあとは必ず手洗いをしましょう。調理の際には生肉や魚を切った後のまな板で次に調理することがないように生で食べるものから先に調理すれば安心です。

2. 増やさない

食べ物に付着した菌を増やさないためには低温で保存をしましょう。10℃以下で増殖がゆっくりになり、-15℃で増殖が停止します。冷蔵庫に入れても菌はゆっくり増殖していますので過信は禁物です。

3. やっつける

ほとんどの細菌やウイルスは加熱によって死滅しますので、台所用品にも熱湯消毒が有効です。料理では75℃で1分以上が目安です。特に肉料理は中心までよく加熱しましょう。

当院の流行状況

手足口病の報告が増えてきました。急激に報告数が増えており今シーズンは大流行する予想です。口の中が痛くて飲食ができないときは受診した方がよいでしょう。

ヒトメタニューモウイルスの検出は減ってきました。このまま終息していく予想です。

アデノウイルスが検出されています。咽頭結膜熱（プール熱）のことです。

ロタウイルスの検出がやっと減少してきました。代わって梅雨の時期でもあり食中毒に注意が必要です。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（一般に**溶連菌感染症**と呼ばれているものです）が検出されています。

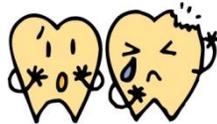




6月7日に病棟行事“はみがきまつり”を行いました！！
 6月4日が「虫歯予防デー」、6月10日までは「歯の衛生週間」ということで当院では6月の病棟行事は“はみがき”にちなんだ行事としました。
 内容は虫歯予防デーにちなんだお話と製作は“ネコちゃんのはみがき”、“6月のカレンダー飾り”を行いました。



カレンダー飾り



ネコちゃんのはみがき
 歯ブラシを使って上手に歯磨きの練習をしました



当院を受診される患者保護者様へ

- 駐輪場が病院北側にあります。自転車で来院の際はご利用ください。
- お車で来院される際は、病院南側の立体駐車場をご利用ください。病院受診時や面会時にも無料にご利用いただけます。詳細は常駐している警備員にお声かけください。近隣のご迷惑になりますので路上駐車は絶対におやめください。
- 病院本館東側に車寄せがあります。患者様の乗り降ろしや、入院時の荷物の運搬やお迎えなどにご利用ください。なお、長時間の駐車はご遠慮ください。
- 待合の椅子には限りがあります。子どもたちが座れないことがないように、混雑時は譲り合っておかけ下さい。少しでも待合に多くの患者様が座って頂けるよう、ご協力宜しくお願い致します。
- 当院は全館禁煙、敷地内も禁煙となっております。病院の外で喫煙されても煙が病院内に入ってくることもありますので、病院周辺での喫煙もご遠慮ください。また、たばこのポイ捨ても絶対にしないでください。病気で来ている子どもたちのためにもご協力よろしくお願い致します。
- 診察、検査、処置が終わるまで飲食はご遠慮ください。もどしたり、咳込みの原因になります。